

ラオス学校建設教育支援プロジェクト～スーン～

国際・教育・地域交流



私達は早稲田大学が2009年にラオスのチャンパサック郡に設立した2つの小学校で教育支援活動を行っています。現地では「共に考え、共に感じる」という理念の元、環境保護や世界遺産に関する授業を行ってきました。授業以外にも家庭訪問や先生交流を行い、現地との連携を深めています。国内活動としては授業作成の他にも、出張授業やラオス人留学生との交流会を開催してきました。

◆活動計画

4月：新歓活動 5月～11月：ボランティアコンテストへの参加、中学高校へのお出張授業、留学生交流会 11月：早稲田祭出展 12月末：冬渡航

◆Episode

現地に行って1番感じたのは「沢山のことを子どもたちに教えられた事」だ。勉強を教えに行ったはずが、実は与えられたものの方が大きかった。「支援」という言葉に囚われると、無意識に相手を見下してしまう可能性もあり、自分たちが「何かを与える立場」にいるなんて考えは傲慢である。ボランティアの本質とは相手に寄り添い、「共に考え、共に感じる」事なのではないか？ボランティアの在り方に正解はないが、私達はこれからも互いに良い影響を与え合い、共に成長し、支援者と非支援者の枠組みを超え、日本とラオスの親友として、関係性を持続させたい。

問い合わせ先	laos.sung@gmail.com
メンバー数	21人
参加費用	入会費、年会費：なし 渡航費：約25万円
活動時期・頻度	週2回・月or火or水、金 (19:00～20:30)

